

桑野塾

誰でも「これは面白い!」と思ったテーマを
語り合う広場

<http://homepage2.nifty.com/deracine/russia/kuwanojuku.htm>

桑野塾 検索

●問合せ・申込み

大島幹雄 (おおしま・みきお)

E-mail: IZJ00257@nifty.com / 電話: 090-2207-8185

第10回

2011年
10月15日(土)
15:00 ~ 18:00

早稲田大学 早稲田キャンパス
16号館 820号室



- ★ どなたでもご参加いただけます。会場に直接お越しください。
- ★ 参加は無料です。(懇親会の飲食費は別途)
- ☆ 終了後、近くの居酒屋で懇親会を開催します。
- ※予約の都合上、懇親会参加をご希望の方はなるべく事前にご連絡いただくと助かります。
- ※報告者・タイトルは変更の可能性もあります。ご了承ください。

「演劇大国ロシアのアイデンティティーを求めて」

報告者: 上田 洋子

急速な資本主義化と情報の氾濫のなか、演劇も他の芸術同様、新たな社会にフィットする形を模索し、リニューアルを試みている。演劇大国ロシアは21世紀の現在、いかに生き残っていかようとしているのか。多様化するロシア演劇を、メディア演劇、ドキュメンタリー演劇、コンテンポラリー・ダンス、演出の可能性としてのオペラ・バレエ、ドラマ演劇と俳優の問題などに触れながら考察してみたい。



ロシアエンジニア劇団アへ
『偉大なる迷走のデポ』



劇団ブラクチカ
『人間.doc. オレグ・クリーク』ポスター

「サンクトペテルブルグとモスクワの アヴァンギャルド建築とアートを巡って」

報告者: 嶋田 丈裕

ロシア・アヴァンギャルドの建築家コンスタンティン・メリニーコフが手掛けたモスクワのバーフメチェスキー・バス・ガレージは、現在、改装され、最先端の現代美術館「ガラージュ現代美術センター」となっています。2000年代に入ってモスクワやサンクトペテルブルグでは「ガラージュ」のようなアートスペースが増えています。今年8月に現地に赴いて巡ってきたこのようなアートスペースを紹介します。併せて、「ガラージュ」以外のアヴァンギャルド建築についても、見てきた範囲で、その現状を紹介します。



モスクワ「ガラージュ現代美術センター」



サンクトペテルブルグ
「ロフト・プロジェクト・エタジー」